

箕面の子どもたちの力をつける! 「箕面子どもステップアップ調査」を実施しています!

箕面市では、全市立小・中学校の児童・生徒を対象に「箕面子どもステップアップ調査」を実施しています。昨年12月に実施した調査の結果から、箕面の子どもたちの学力の現状と、「強み」と「弱み」についてお知らせします。

学校では調査結果をもとに、さまざまな取り組みを行ってまいりますので、ご家庭でも学習習慣を身に付けるために一緒に毎日の計画を立てたり、生活の中で多くのことを学べるよう、子どもが興味を持つことを一緒に調べたりするなどのご協力をお願いします。また、地域では、近所の子どもたちとあいさつを交わして顔見知りになれるよう、ご協力をよろしくお願いします。

箕面子どもステップアップ調査とは

小・中学校の9年間を通して、子どもたちの「学力・体力・豊かな心」をバランスよく育てるために、全市立小・中学校の児童・生徒を対象に実施しています。学習の到達状況を確認するだけでなく、基本的な運動能力や、学習状況・生活状況について、子どもたちを、あらゆる面から把握しようとするものです。

小・中9年間

実施時期	小学1年生	小学2年生	小学3年生	小学4年生	小学5年生	小学6年生	中学1年生	中学2年生	中学3年生
学力調査	12月	2教科	2教科	4教科	4教科	5教科	5教科	5教科	5教科
体力調査 (小5・中2は全国調査に参加。)	5~6月	3種目	3種目	3種目	5種目	8種目	8種目	8種目	8種目
学習状況・生活状況調査	6・12月	●	●	●	●	●	●	●	●

※小学6年生・中学3年生は年に1回「全国学力・学習状況調査」も実施。また、小学5・6年生は、令和3年度から「府新学力テスト」も実施しています。



学校での今後の取り組み

- 理科の授業では、新しく学ぶ内容に関連する身近な事柄をクイズ形式で出題するなど、普段の生活と関係性を持たせることで知識の定着をはかります。さらに、映像資料などを積極的に活用することで、教科書だけでは分かりづらい内容(植物の生態や天体の動きなど)も明確なイメージを持って学べるようにします。また、全市立小・中学生に配布しているタブレット端末を、調べ学習やグループ学習、家庭学習などで活用していきます。教員は、子どもたち一人ひとりの学習状況をオンライン上で把握し、タブレットドリル[※]などを使って、個々の学びに応じた学習指導を行います。
- 校区探検や施設訪問などの校外活動の機会を増やし、行く先々で地域のかたとあいさつを交わす中で、「あいさつをするのが当たり前」と感じられるようにしていきます。また、遠足や運動会など、子どもたちが自ら考えて実行する学級活動や学校行事を増やすことで、自主性や責任感を育てていきます。
- 異なる学年で班を組んで清掃を行う、上級生が下級生へ絵本の読み聞かせをするなど、異学年同士の交流の機会を増やすことで、子どもたちの社会性を育み、クラスのことや周りの友達に対する責任感を高めめます。

※タブレットドリルは、学習支援ソフト「tomoLinks」の機能の一つで、小・中学校の全学年の問題(小学校4教科、中学校5教科)に取り組むことができます。

ご家庭でのご協力もよろしくお願いします!

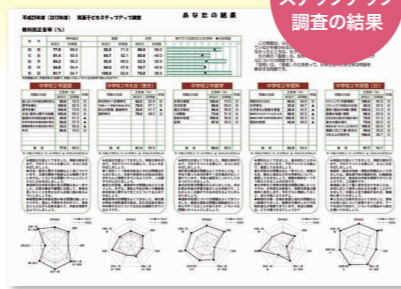
箕面子どもステップアップ調査の結果は、個人別に分析を付けて返却しています(学年全体の調査結果は、市ホームページでご覧いただけます)。

●子どもが自ら机に向かう家庭学習の習慣をつくらせてください

学校で学んだことを振り返ることで、学習した内容を身に付けることができます。一日の家庭学習のめやすの時間は、小学校は学年×10分、中学1年生は1時間以上、中学2年生は2時間、中学3年生は2時間以上です。子どもたちが進んで机に向かえるよう、特に宿題や授業の復習など、毎日何に取り組むかを子どもと相談して、一緒に計画を立ててください。学習の習慣が身に付き、問題が解け、分かるようになってくると、「やればできる」という自信が芽生え、学力の向上につながります。

●親子で身近な自然について話したり、子ども自身が考えて準備できるように手助けしたりしてください

理科への関心を高めるためには、身近な自然の観察が効果的です。例えば、お子さんと一緒に公園の草花や樹木、昆虫を観察したり、夜に空を見上げて星座について調べてみたりするなど、親子で会話をしながら楽しく学ぶことで、理科への関心が高まり、知識が身に付きます。また、旅行などの準備は子ども自身に任せようとしてください。一から全て任せるのが難しい場合も、必要な持ち物を一緒に考えてリストを作ることで、子どもの準備がはかどるはずです。そして、「一人で準備できたね」「すごいね」とほめてあげることで、子どもの自主性が育まれ、責任感を持つようになります。



地域でのご協力もよろしくお願いします!

●近所の子どもたちとあいさつを交わし、顔見知りになってください

子どもたちは、地域でのさまざまな体験を通して成長していきます。近所の子どもたちを見かけたら、「おはよう」「こんにちは」と声をかけ、ぜひ顔見知りになってください。散歩や買い物、ジョギング、ウォーキングなどの時間を、登下校の時間に合わせるだけでも、あいさつを交わす機会が増加します。子どもたちの見守りにもつながりますので、ぜひご協力をお願いします。



箕面の子どもたちの学力の現状

●小学校では…

5教科中4教科で全国平均を上回りました。全国平均を下回った理科では、植物の生態や天体に関する基本的な知識を問う問題の正答率が、全国と比べて低いことが分かりました。

教科	小学校				
	国語	算数	社会	理科	英語
箕面	75.6	70.9	67.2	67.9	88.0
全国	75.0	70.5	64.5	68.0	80.2

●中学校では…

全教科で全国平均を上回りました。中でも英語の正答率は、長文、聞き取り、作文と、どのカテゴリーも全国と比べて10ポイント以上高く、英語の「読む・聞く・書く力」がバランス良く身に付いていることが分かりました。

教科	中学校				
	国語	数学	社会	理科	英語
箕面	65.0	59.2	57.5	55.9	64.2
全国	63.8	50.7	55.1	53.3	52.8

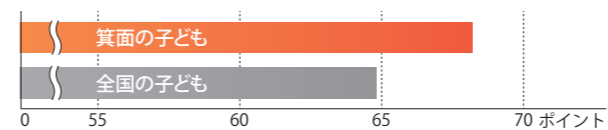
箕面の子どもたちの「強み」と「弱み」

強み

■自分の考えや意見を積極的に伝えています

クラスのみならず友達と話し合いをするときは、自分の考えや意見を積極的に伝えていることが分かりました。

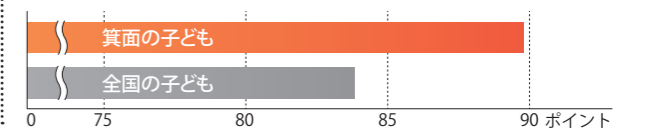
話し合いをするとき、自分の意見を積極的に発言しますか



■友達同士で学び合っています

学校の授業で分からないことがあるときは、友達同士で教え合い、学び合っている子どもが多いことが分かりました。

学校の授業では友達と教え合う時間はありますか

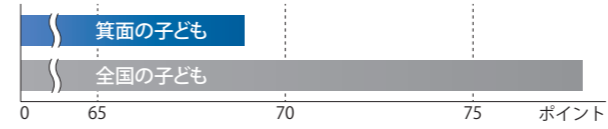


弱み

■近所の人とあまりあいさつをしていません

小・中学校の全学年で、「おはようございます」「こんにちは」といった基本的なあいさつができていませんでした。

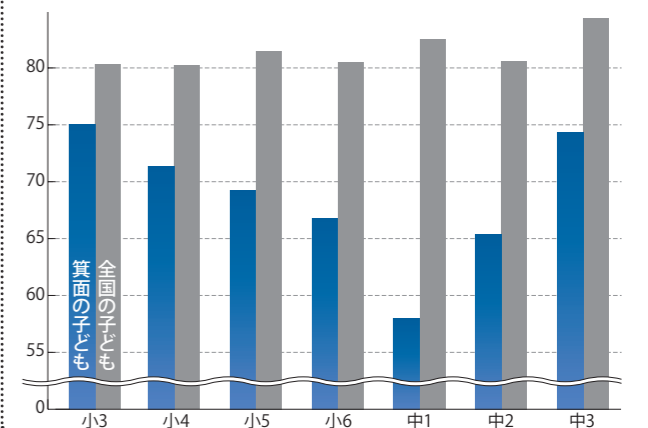
近所の人に出会ったときは、あいさつをしていますか



■責任感が足りない傾向があります

「クラスのみならず、責任を持って仕事をしている」と回答した子どもは、小学3年生～中学3年生の全国平均を下回り、責任感が足りない傾向があることがうかがえました。

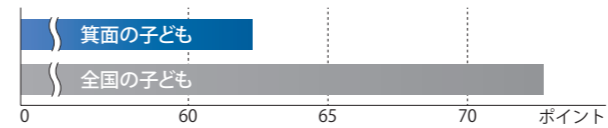
あなたのクラスでは、みんながそうじ当番や係の仕事、責任を持ってしていますか



■学校の持ち物を前日に確かめていません

「学校の持ち物を前日に確かめている」と回答した子どもの割合が低く、全国平均を下回りました。当日に慌てて準備するケースのほか、持ち物の準備を保護者に任せきっているケースもありました。

学校に持っていくものは、前日に確かめていますか



箕面の子どもたちは、協力しながら学ぼうとする姿勢が身に付いていますが、自主性にやや課題があります。